

第 1 回運営推進会議資料（GH鶴亀）

1. 活動状況（R6年3～5月）

R6. 5. 22

| 月 日 | 実 施 内 容 等 | 備 考 |
|-------|-----------------------|-----|
| 3月31日 | ・大浜小学校閉校 | |
| 4月12日 | ・誕生会 | |
| 4月26日 | ・GH夕波避難誘導訓練参加 | |
| 5月8日 | ・誕生会 | |
| 5月12日 | ・造花アレンジ教室 | |
| 5月19日 | ・本山小学校運動会 | |
| 5月22日 | ・運営推進会議（13：30～） | 本会議 |
| 5月22日 | ・GH大浜避難誘導訓練参加（15：30～） | |

2. 各種委員会の開催

4月22日（月）虐待推進員会

○事例より

- ・虐待と思う行為
- ・その行為によりどうなったか
- ・原因

○上記について話し合い改善策をあげる

○改善策

- ・虐待を見たらすぐにいう
- ・利用者の状態の把握を行う
- ・スタッフが何でも言い合える環境作り

○鶴亀での取り組み

- ・鶴亀のスタッフも勤続10年以上の職員ばかりなので、なれあいの関係になっていないか？

→不適切な言動があったら、その場で注意しあうようにする。

3. R6年4・5月事故報告

○事故報告 →なし

○ヒヤリハット →4件

①4月22日（94才）

（発生状況）

→車イスで押し入れの所まで行ったが、押し入れの物を取ると、車椅子を置いたままベッドまで歩いて行き、立ったまま荷物を整理していた。

（予想される事故）

→転倒

→車椅子があると思い込み、座ろうとしてのしりもち（今後の対応策）

→できるだけ車椅子で移動するように声掛けを行う。

②5月15日（87才）

(発生状況)

→玄関の鈴がなった為、玄関を見ると自分の靴を履いて立っている。本人が「ちょっとその辺を散歩しようかしら」と言うため、スタッフと一緒に旧大浜小まで10分程度散歩する。

(予想される事故)

→離荘

(今後の対応策)

→居場所確認の徹底

②5月16日(87才)

(発生状況)

→前日と同じ入所者

お客さんが来られ、玄関鈴がなったので、見ると本人が靴を履いていた。

(予想される事故)

→離荘

(今後の対応策)

→廊下を歩いている時は声かけ

→見守り・巡回の強化

②5月18日(94才)

(発生状況)

→窓より車イスに乗ったまま外に出ていた。

外に干してある毛布が落下しているのを見て、取りに出たとのこと。

(予想される事故)

→転倒【外には階段もある】

(今後の対応策)

→本人にはスタッフに声をかけるように伝えた。

→見守り・巡回の強化

→毛布を干す場所を考える。